



にちなん

議会だより

第60号

令和6年
2月1日発行



主な内容

❖議会報告会の開催報告……………2～3ページ

❖第6回定例会開催報告、委員会審査…4～5ページ

■今号の表紙■ 令和6年1月7日に行われた消防出初式の様子

❖市政を問う一般質問…6～13ページ

❖審議結果一覧……………14～15ページ

日南市内9地区において 「市民と語る日南市議会」 を開催しました！



市民の声を市政に反映させることを目的とした議会報告会「市民と語る日南市議会」を本年度も行いました。10月3日から10月31日までの間に、全体で165名のご参加をいただき、議会活動の報告のほか、グループワークによる意見交換を行い様々なご意見をいただきました。

皆様方からいただいたご意見は、議会で議論を重ね、市への政策提言に繋げてまいります。

いただいたご意見

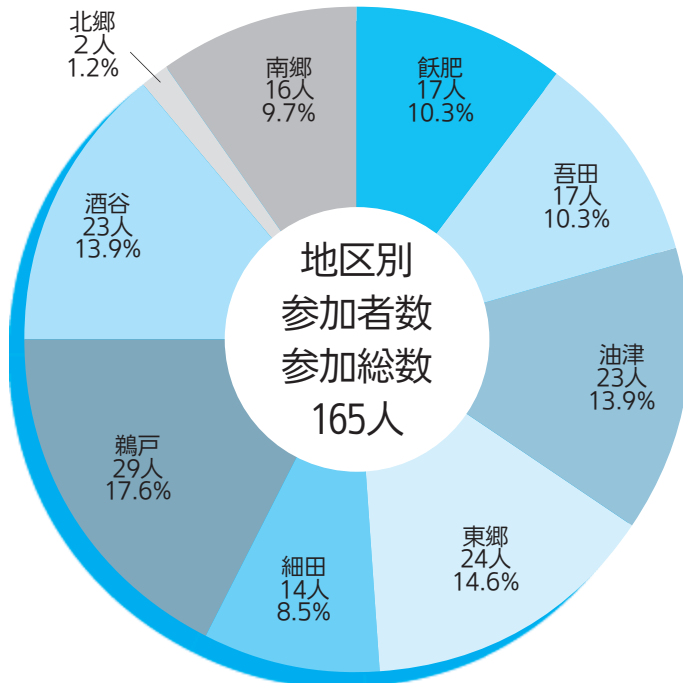
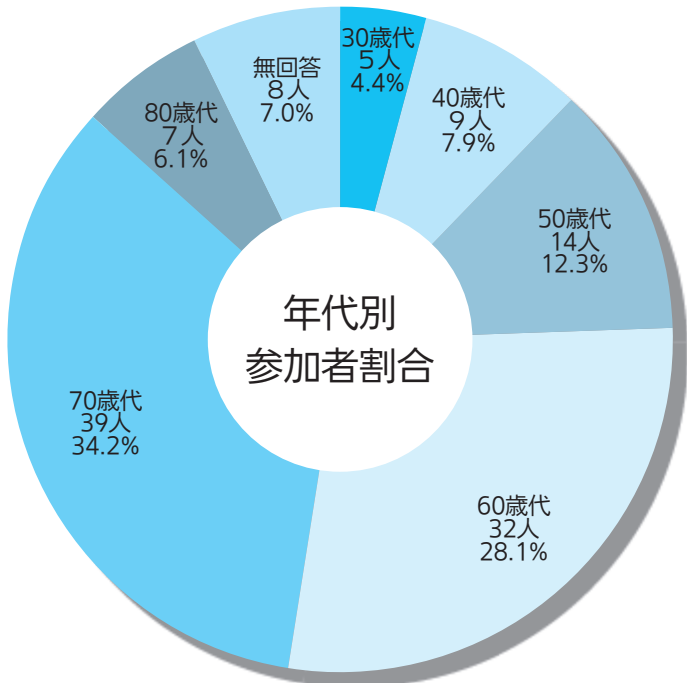
(アンケートより一部抜粋)

- ❖参加者が色々な意見を持っており頭が下がる。地区や立地等の違いから様々な意見が聞け有意義だった。
- ❖議員数の削減を要望する。
- ❖持ち帰られた市民の意見を、どの場で伝えていただけるのか。
- ❖地区の要望を自由に話せる機会を設けていただき感謝する。また開催して欲しい。
- ❖国民全体が政治に無知・無関心。正しい情報を勉強しないとこのような場を設けても税金の無駄遣いだ。
- ❖地域の困りごとについて色々な意見が出され、街づくりを行ううえで参考になった。
- ❖「市民と語る日南市議会」との名称だが、「市民の意見を市議が聞く」という内容だ。例えば、各回テーマを設け（経済再生、農林漁業、空き家など）、市民と市議が深く議論し合う形にしてほしい。市民の中にも、市の再生に対し、案や情報を持つ人がいると思う。
- ❖この会で出された意見が、どのように検討されて、どの提案が実行されたのかを報告して欲しい。
- ❖第一次産業の後継者対策が最重要課題だと思う。市独自の対策をお願いしたい。
- ❖参加者が少なかったが、継続して何度も開催することで理解者が増えると思う。



令和5年度 市民と語る日南市議会 開催総括

『市民と語る日南市議会』は、令和5年10月に、全9地区で開催し、合計165名の方にご参加いただきました。今後も、幅広い年齢層の多くの皆様にご参加いただけるよう、鋭意努力してまいります。



※年代別参加者割合は、アンケート回答者114人より算出

総括

日南市議会は、最高規範である日南市議会基本条例の第7条で「議会及び議員は、市民参加及び市民との連携を高める方策として、市民に対する議会報告会を開催しなければならない。議会報告会では、議会審議の経過等を説明するとともに、市政全般にわたり、市民と自由に情報及び意見を交換するよう努めるものとする。」と定めています。

平成26年度より議会報告会「市民と語る日南市議会」を開催しておりますが、ここ数年は、コロナ禍の影響もあり、参加者数の減少も著しく、また、令和5年4月に行われました市議会議員選挙では、初の無投票という結果に終わり、市政への関心の低下や議員のなり手不足問題の顕在化に大きな危機感を持ったところです。

そこで今年度は、より「開かれた議会」及び「市民の市政への参画」を目指すために、会場を、昨年度までの3地区会場から9地区会場に拡大しました。

また、一人でも多くの市民の意見を直接お聞きしたく、昨年度に

引き続き、グループワークによる意見交換も取り入れたところで

結果として、昨年度参加者数33名を上回る165名の方にご参加いただきましたが、コロナ禍前と比較すると、決して多いとは言えず、我々議員の努力不足であることは否めません。

しかしながら、ご参加いただいた市民の方々との意見交換の際には、人口減少や少子高齢化等による様々な課題や市議会への要望など、大変貴重なご意見・ご提言をいただきました。改めまして、議会としての広聴活動の重要性を認識することができました。

議会は、市民の負託に応えることが義務であり、活力ある日南市の創造を推し進め、市民の豊かな生活空間の創出に寄与することを目的としており、「市民と語る日南市議会」は、市民の意見等を直接伺える大変貴重な場であると認識しております。

今後は、本年度の「市民と語る日南市議会」全体における反省や市民からのご意見等を精査し、更なる改善及び見直しに努め、来年度は幅広い意見が聴けるよう、鋭意努力してまいります。

令和5年 第6回定例会

第6回定例会は11月27日から12月15日までの19日間開催され、令和5年度日南市一般会計補正予算をはじめとする市長提出議案等35件を審議しました。

審議結果につきましては、14ページからの「審議結果一覧」をご覧ください。

一般会計補正予算の概要

■日南市一般会計補正予算

令和5年度一般会計補正予算は、補正総額は12億9148万9千円で、補正後の予算総額は350億1346万2千円となりました。

今回の補正予算は、人事院勧告による人件費の追加等の経費、脱炭素実現に向けた地域脱炭素ビジョン実施計画の策定に要する経費、商工会議所や市内金融機関等と連携した創業・事業承継の推進に要する経費、国の補正予算による臨時交付金を活用し、エネルギー・食料品等の価格高騰の影響を受けた生活者や事業者へ、引き続き支援をするために要する経費

等の補正を行いました。
主な事業については、下段からの委員会審査内容をご覧ください。

可決された条例

■日南市公設合併処理浄化槽条例の一部を改正する条例

市民の利便性の向上を図るため、公設合併処理浄化槽の無償譲渡ができるよう、所要の改正を行うものです。

【改正内容】

10年を経過した公設合併処理浄化槽について、所有者及び管理者から申請があった場合は、無償譲渡する。

■日南市手数料条例の一部を改正する条例

地方公共団体の手数料の標準に関する政令等の一部改正に伴い、戸籍謄本等の広域交付及び電子証明書提供用識別符号の発行に係る手数料等について、所要の改正を行うものです。

【改正内容】

- ①本籍地以外での戸籍謄本等の取得に係る規定を追加
- ②戸籍及び除籍電子証明書提供用識別符号の発行に係る規定を追加

総務市民委員会の審査概要

◇コミュニティバス整備費

【1382万2千円】

令和6年度内にコミュニティバスの「つわぶき号」及び「わかば号」の車両購入及び架装を完了させるため債務負担行為の設定を行うものです。

【審査の内容】

問 平成28年度に購入した車両と、今回購入予定の車両1台当たりの価格の比較を問う。

答 コミュニティバス1台分の購入価格は、ほぼ同じ車両・装備、保険料等を含めて、平成28年度が484万円。令和6年が691万9300円で物価上昇等の影響で約200万円の価格差がある。

◇広報誌等印刷製本費

【1989万4千円】

令和6年度に発行する広報誌（4月15日号）及び広報誌お知らせ版（4月1日号）は令和5年度中に作成業務を依頼することから、2月に請負契約が必要なたため債務負担行為の設定を行うものです。

【審査の内容】

問 「好きですにちなん」及び広報誌「お知らせ版」の1冊当たりの

単価はどの程度か。

答 好きですにちなん（カラー／28ページ／2万600部）の単価が約62円。お知らせ版（モノクロ／8ページ／2万100部）が約19円。

◇コンビニ交付サービス事業

【255万6千円】

コンビニ交付による各種証明書の発行増加に伴う事業者等へ支払う手数料の追加経費です。

【審査の内容】

問 今年度の当初見込みと今後にどの程度の増加分を見込んでいるのか。

答 令和5年度の見込み額を1万件と見込んでいたが、10月現在、すでに8千件を超えたため、今回3千件の追加補正を行った。



コミュニティバス

文教厚生委員会の審査概要

◇文化財保護費

【3000万円】

旧飯田医院敷地内の老朽化した和館・納屋の解体撤去に要する経費です。

【審査の内容】

問 納屋には書物などを保管していたが、どうなったのか。

答 市の学芸員の方で確認をして、必要な資料については保管している。寄附者の守永家の貴重な資料は目録を作成し、寄附者にも確認してもらっている。

◇衛生費寄附金【歳入のみ】

【71万4千円】

明治安田生命保険相互会社より豊かな地域社会づくりに貢献すべくプロジェクトの一環として「私の地元応援募金」今回が5回目です。

【審査の内容】

問 これまでの寄附金の使い道は。

答 令和2年度は感染対策にかかる衛生品の購入や、マイクスピーカー、令和3年度は自動血圧計、令和4年度は幼児用の身長計など。今回の寄附金は11月に庁舎をブルーにライトアップした。

◇放課後児童対策事業

【128万1千円】

放課後児童クラブの運営委託料及び電気使用負担金の追加に要する経費です。

【審査の内容】

問 今回の電気使用料金の増額（馬越団地集会所電気使用負担金）は物価上昇により計算したのか。

答 当初18万円で見込んでいたが、電気料の値上がりで自治会より負担金の増額があったため、年間約22万円となる。

◇生活保護扶助費

【1億3291万6千円】

医療扶助費等の所要見込み額の増による追加補正。補正内の追加医療扶助費は9133万1千円。総額見込み額は5億4652万7千円です。

【審査の内容】

問 医療費の増加を抑える対策はしているのか。

答 特定健診の受診促進や、頻回に病院に行かれる方には適正受診のお願いなどを、福祉課のケースワーカーと、健康増進課の保健師と一緒に訪問し、案内などを行っている。

産業建設委員会の審査概要

◇観光費負担金及び補助金

【1700万円】

日南市民いこいの家（サンチェリー北郷）の閉鎖に伴い、当初想定していた給湯料収入が見込めなくなった北郷町温泉協会に対して支援を行うための経費です。

給湯料

（平均使用湯量×係数0・5×250円＋管理費）

※レジオネラ菌対策のため常時流しておく必要があり、夜間分を係数により減額している。

【審査の内容】

問 この補助金は来年度も続くのか。

答 来年度12月に新施設が完成予定なので、4月～12月オープンまでは補助を行う予定である。

問 温泉の湯を一般販売することはできないのか。

答 限られた業者にのみ販売を行っている。温泉施設内は部外者が入れないということもあり、現在のところ一般販売は行っていない。

◇日南市立飢肥城由緒施設条例の

一部を改正する条例

飢肥城由緒施設等を訪れる大型

自動車や中型自動車に区分される観光バスの駐車料金を徴収するため、所要の改正を行うものです。

〈飢肥城跡駐車場駐車料金〉

大型・中型自動車

1回（1日）につき 1000円

【審査の内容】

問 どこが周知や料金徴収などを行っていくのか。

答 周知に関しては市で行い、料金の徴収は指定管理者が行う。

問 指定管理者の決定後に、観光駐車場が有料化となるが、管理業務に支障はないか。

答 募集要項の管理施設の中に駐車場も入っているので、支障はない。

◇創業・事業承継推進事業

【180万円】

現在実施している「創業支援事業補助金」及び「事業承継前推進事業補助金」の申請見込み者の増に伴う、補助金の追加に要する経費です。

※特定創業支援事業（創業塾）を受講した者が対象となります。

市政を問う! 一般質問

令和5年度第6回定例会における「市政に対する一般質問」は、12月6日、7日、8日の3日間行われ、14人が個人質問に立ち、多岐の内容にわたり市の方針をたしました。

以下、登壇順に質問と答弁の要旨を掲載しています。

※質問や答弁について、要旨だけではなく詳細をお知りになりたい方は、日南市議会事務局にて「日南市議会会議録」を閲覧することができます。

また、日南市議会会議録は「日南市議会ホームページ」でも閲覧することができます。

詳しくは、日南市議会事務局（電話：**0987-31-1142**）までお尋ねください。

登壇者と質問項目

- | | |
|------------|--|
| ① 富士 洋一 議員 | 道の駅きたごうについて、公共交通機関について、防災・避難について |
| ② 平 剛典 議員 | 観光について、商工政策について、総合政策について、地域自治について、生涯学習について |
| ③ 小玉 弘明 議員 | スポーツ振興及び指定管理について、学校教育について、クルーズ振興について、道路整備事業について |
| ④ 中尾 貞美 議員 | 飼肥林業の推進について、議会報告会等での案件について、飼肥城下まつりについて、振徳堂の充実について、日南市と小村寿太郎侯の冊子作成について、道の駅きたごうと花立公園等の環境整備について |
| ⑤ 影山 逸郎 議員 | 少子化対策について、公立中学校制服の統一について、空き家対策について、ゴミ対策について |
| ⑥ 黒部 俊泰 議員 | 物価高騰対策について、子育て支援について、道路行政について、教育行政について |
| ⑦ 前田 幸雄 議員 | 健康行政について、生活支援について、エンディングノート作成支援について |
| ⑧ 井福 秀子 議員 | 暮らしに希望がもてる政策について、重点支援交付金で暮らしを支える提案について、マイナ保険証の問題点について、高齢者問題について、子育て支援について |
| ⑨ 柿原 聡子 議員 | 生涯現役社会に向けた高齢福祉施策について、観光について、コミュニティバスについて、ゼロカーボンシティ推進事業について |
| ⑩ 坂元 啓一 議員 | 産業・経済分野問題について、総合政策分野問題について、教育分野問題について |
| ⑪ 鈴木かずえ 議員 | 物価高騰対策について、プロポーザル制度について、子育て支援について、福祉政策について |
| ⑫ 谷口 慎二 議員 | 危機管理について、市道について、財政について、観光政策について |
| ⑬ 安竹 博 議員 | 高齢者の支援について |
| ⑭ 北山みゆき 議員 | 教育と福祉のまちづくり推進について、「安心を創る」まち創りについて |

道の駅「きたごう」と避難所について



自民党
令和の会
富士 洋一

道の駅「きたごう」について

問 出荷者が55人の登録だったが、その数で十分なのか問う。

答 開業時は83人だったが、11月29日現在で116人に増えた。

問 野菜・花き・果物等の販売量はどのような状況か問う。

答 市内での調達が厳しい時期は、日南産にこだわらず、様々な産地の旬な青果物等を仕入れている。

問 海底熟成酒の販売状況を問う。

答 11月29日時点で、56本販売しており、購入者の多くは、県外や海外からのお客様が買われた。

問 インクルーシブ遊具は、雨の日遊べないが、北郷ふれあい交流センター内に遊具設置を検討するにあつたが、結果を問う。

答 宮崎市の事業者から無償で借りし、開業時から設置している。

公共交通機関について

問 公共交通機関がないため、困っている市民が多いことを、把握しているのか問う。

答 公共交通のあり方を検討するため高齢者を対象としたアンケート調査を検討し、状況把握に努める。



道の駅「きたごう」

防災・避難について

問 避難所にテントやベッドはあるか問う。

答 市内全ての避難所に置いておらず、市内12か所に配置している。

問 非常食で消費期限の近い食品は、どのようにして処分するか問う。

答 こども食堂、社会福祉協議会、子育て支援センター、保育施設等へ譲与をしている。

問 防災訓練などの時に、ドローンによる訓練等は行わないのか問う。

答 防災訓練等、機会あることに飛行させ、有効活用していく。

維持管理に不安が募る市所有の施設



自民党
令和の会
平 剛典

商工政策について

問 高速道路開通消費喚起イベント応援補助金の設置後、市内では様々なイベントが実施され賑わいを見せている。コロナ自粛からの脱却にも繋がったのではないかと期待している。名称を変えるなど、来年度も継続実施することはできないか。

答 このイベント補助金に関しては、10件の事業を採択し、これまでに7つのイベントが行われ、今後3つのイベントが予定されている。来年度のイベント支援に関しては、今年度の取組実績や効果の検証を行ったうえで、検討していきたい。

地域自治について

問 高齢化が進む地区でも対応できる今後の施策や既に行っている取組、また有償ボランティア等の人材育成や登録について問う。

答 現在、酒谷地区全地区を対象に、買物支援・移動支援・ゴミ出し支援等を実践している。有償ボランティアは、少子高齢化が進む地域で、住民同士の助け合い等、その地域で長く暮らしていくことがで



寄附者の意向であるならば、しっかりと注視していきたい！油津の花峯橋。

生涯学習について

問 油津文化遺産振興戸村基金の用途について、戸村氏の意向であった花峯橋の復原はどのようなものを予定しているのか。

答 老朽化により安全性が確保できないため、生活道路としては、迂回路が整備されていることから、自動車の通行可とする必要はないと考えている。

スポーツ振興及び 学校教育について



自民党
令和の会
小玉 弘明

スポーツ振興と指定管理について

問 防災公園にラグビー競技のゴールポールの設置ができないか。

答 十分な広さがあり、年間を通して利用可能な防災公園に、設置について研究していく。

指定管理のTJグループについて

問 所長不在について伺う。

答 長期にわたる所長不在は好ましくない状況である。利用者目線に立った、適正な施設の管理・運営に努め、指導、監督していく。

問 さくらアリーナ体育館の駐車場のソーラーパネルの機能について。

答 ソーラーパネル照明が12基設置されているが、一部を除いて点灯していない。バッテリーなどの部品の取替えて復旧可能と聞いているため、夜間の利用状況等を調査し検討していく。

学校教育について

問 部活動の在り方について伺う。

答 部活動の持続性や在り方の検討は喫緊の課題であり、特に少子化は大きな問題である。

問 部活動離れの状況について伺う。
答 市内9つの学校での調査で、未

加入生徒は27・3％であった。

問 令和4年度地域運動部活動推進事業の保護者説明会で出された意見を伺う。

答 説明会の開催時期やモデル校の選定理由を尋ねる意見が出された。
問 公文書が配付されていなかった事例について伺う。

答 保護者宛文書が配付されるべき日時に配付されず、生徒や保護者・委託団体に迷惑をかけた。

クルーズ船振興について

問 クルーズ船の対岸からの景観について伺う。

答 対岸の池ヶ山の景観整備は所有者や関係者と意見交換を行う。



対岸の池ヶ山からの景観

振徳堂の充実について



自民党
令和の会
中尾 貞美

講師書籍や伊東家のかけ軸等の一般閲覧充実について

問 振徳堂で見ていただくことはできないか。

答 振徳堂での観覧は難しい。

問 小村寿太郎記念館で管理する等の対応はできないか。

答 飢肥城歴史資料館等で保管し、それぞれの展示企画で活用する。
問 書籍の現代語訳を依頼できないか。

答 必要なものは、現代語訳の作成につなげていきたい。

日南市と小村寿太郎侯の冊子作成について

問 冊子作成について伺う。

答 パンフレットをひとつのツールとして、小村侯の偉業について、発信に努める。

道の駅きたごうと、花立公園等の環境整備について

問 川添定平銅像記念碑周辺の雑草撤去はできないか。

答 指定管理者とともに適正に管理していく。

問 花立公園内の雑木撤去はできないか。

答 定期的な巡視点検を行い、必要に応じ対応する。

飢肥林業の推進について

問 国有分収林造成で作られた伐出路の林道整備ができないか。

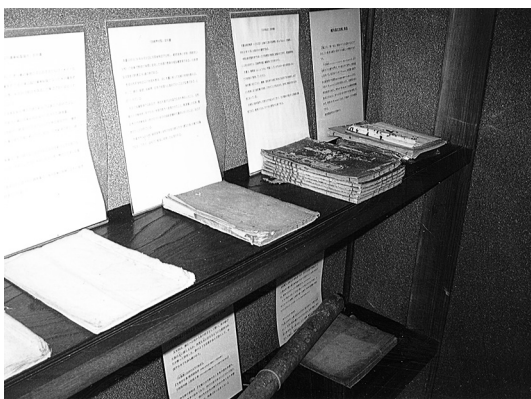
答 分収者が森林管理署へ要望を行うことになる。

飢肥城下まつりについて

問 豫章館や大手門屋根上の雑草撤去はできないか。

答 令和6年度、建築業者等に依頼し、雑草等の撤去作業を行いたい。
問 泰平踊りの回数は適正だったのか。

答 関係者の意見を伺い改善する。



振徳堂での講師書籍等

子育て支援とゴミ対策

学校給食の無償化について

問 学校給食の完全無償化は憲法第26条の義務教育は無償とする定めや、少子化対策・子育て支援の観点から、最優先される喫緊の課題である。改めて市長の英断を期待して見解を伺う。

答 多額の財源が恒久的に必要な課題はあるが、出生率が300人を割込み、人口減少が加速している中、子育て環境の充実が義務であり私の使命であると考えている。義務教育における給食は食育の観点からも重要であり、来年度の予算で実現に向けて検討を行っている。

公立中学校の制服の統一について

問 今年度の新1年生から市内の公立中学校9校で、統一された制服が導入された。導入されて間もないが、保護者や生徒から効果や課題等について意見や感想はなかったか伺う。

答 生徒からは新しい制服のデザインがかわいい、キュロットパンツが気に入っているなどの肯定的な意見が聞かれている。冬場のブレ



自民党
令和の会
影山 逸郎

ザーの下に着用する防寒着やベストなどの着用の仕方も含めて各学校で検討している。

ゴミ対策について

問 クリーンセンターへのゴミの持ち込み時の混雑解消策として、アプリ「さんあーる」の活用ができないか伺う。

答 「さんあーる」は情報発信が可能なアプリで、今年度も台風時の情報発信を行った。ゴミ搬入時の混雑状況の情報発信は対応可能であり、今後システム管理会社と協議して対応していく。



統一された中学校の制服

安心して暮らせるまちへ

物価高騰対策について

問 水道料の基本料金減免を問う。
答 市民の皆様の経済的負担が軽くなる最善の施策を選定し、交付金を有効に活用したい。

放課後児童クラブの夏休み等における昼食提供について

問 こども家庭庁は検討を促している。検討を開始する年度を問う。

答 明言することは非常に難しい。
高校生までの医療費助成について

問 9月議会では、令和6年度からの実施は困難との答弁であったが、全国では、約7割が実施。令和7年度からの実施を検討できないか。
答 恒常的に多くの財源が生じる。現在のところ予定していない。

県道436号日南南郷線について

問 日南市クリーンセンターを過ぎた後、急な下り坂と急カーブになる。2021年の事故以来、改良を求める声が多いが見解を問う。

答 県も改良の必要性は十分認識されており、早期に事業着手が図られるよう連携・協力していく。

問 市から県へ要望できないか。
答 早期の着手を要望していく。



公明党
日南市議団
黒部 俊泰

小中学校のトイレ洋式化について

問 神奈川県の先進事例や熊本地震の教訓から、避難所の学校体育館を多目的トイレに整備する防災対策が重要な視点ではないか。

答 大変重要な課題であると考えている。前に進めていきたい。

教育行政について

問 県内小中学校生徒数の約7割がAI型の教材アプリ「キュビナ」を活用されており、導入が合理的だが、何故、導入できないのか。

答 Wi-Fi環境が整っていない家庭への配慮である。

問 市長の考えはどうか。
答 相談があれば協議していく。



改良を求める声が多い、
隈谷の県道436号日南南郷線

早期発見に有効な ヘリカルCT受診を



公明党
日南市議員
前田 幸雄

健康行政について

問ヘリカルCTの受診者増に向けての取組は行っているのか。

答ヘリカルCTと胸部X線にはそれぞれ特徴があり、選択の際の参考にして頂けるよう周知に努める。一部負担も視野に入れた前立腺ガンの血液検査であるPSA検査はできないか。

答死亡率減少効果の有無を判断する証拠が不十分なため考えてない。

問県内の他市の検査実施状況は。

答都城市、串間市以外は実施している。

問小中学校における、むし歯予防策のフッ化物洗口の導入前と導入後のむし歯保有数は。

答小学校では導入前の平成25年度で1・16本、令和2年度0・45本、3年度0・29本、4年度0・34本。中学校では平成25年度で1・25本、令和2年度0・65本、3年度0・68本、4年度0・45本である。

問フッ化物洗口を行っていない児童生徒数は。

答令和4年度では、小学校は95名で全体の4%、中学校は65名で全



ヘリカルCT肺がん検診車

体の5・5%となっている。

エンディングノート作成の支援について

問高齢者の生活の不安を払拭するためのツールとして、市独自のエンディングノートの作成に取り組む考えはないか。

答市販など入手できるものがあり、市独自として考えていないが様々な機会を通し、啓発は行っていく。

生活水確保について

問荒天時等に給水車で給水地域外に水を運ぶことはできないか。

答給水袋による生活飲用水の提供で対応していきたい。

子どもの生存権を保障し 子育て支援を



無会派
井福 秀子

就学援助の支給方法について

問就学援助の修学旅行費や給食費の支給は償還払いになっており一旦、立替えなければならぬ。現物給付にならないか。

答概算払いやお金の立替えが必要ない支給方法を検討していく。

学校給食の無償化について

問全国で給食費の無償化の動きが広がっている。無償化に向け検討する考えはないか。

答現在、来年度予算の実現に向け検討を行っている。

補聴器購入助成について

問補聴器を高齢者の社会参加の必需品として助成できないか。

答国の公的補助として制度化されることが望ましい。

带状疱疹ワクチン助成について

問検討中とのことであるが早急な対策の考えはないか。

答恒常的な財政負担が生じるので近隣市町村等の動向を注視しながら、慎重に検討したい。

介護現場の取組について

問市として人材不足の課題に対する取組はあるのか。

答①国でも処遇改善が進められている。②市では介護職員初任者研修に要する受講料を助成している。③未来の介護人材の育成のため小中学生向けの出前講座を実施。④現在、介護職の方にアンケートを行い、介護の魅力を小中学生に知ってもらう取組を予定している。

重点支援交付金について

問低所得世帯に対する7万円の給付は年内の交付ができるのか。

答年内の支給は困難である。予算成立後一か月半程度での支給となる。

1 基本情報について

【年代】

①20代以下 ②30代 ③40代 ④50代 ⑤60代 ⑥70代以上

【保有資格】※ない場合は、ご記入いただく必要ありません。

【経験年数(通算)】※介護に携わってからの年数を選択ください。

①1年未満 ②1年以上2年未満 ③2年以上5年未満

④5年以上10年未満 ⑤10年以上20年未満 ⑥20年以上

2 アンケート内容

①現在の仕事に就いてよかったと思いますか。(YES/NO)

②仕事を続けたいと思いますか。(YES/NO)

③福祉系の学校を出ていますか。(YES/NO)

④なぜ現在の職業に就きましたか。

⑤現在の仕事は楽しいですか。また、世間できつと言われて

いることに対して、どう思いますか。

⑥仕事のやりがいを感じるときはいつですか。

⑦現在の仕事について得をしたと思うことは何かありますか。

介護施設職員へのアンケート内容

生きがいを育み 生き生きとできる社会を



無会派
柿原 聡子

生きがいを育める地域づくりに
ついて

問 シニア層の幸福の実現のために「生きがい」を育むことが重要と考える。そのために今後進めていきたいとする取組があるか問う。

答 地域共生社会を視野に入れながら、地域包括ケアシステムを推進するとともに「地域における支え合いの体制づくり」や「高齢者が健康で生きがいを持って生活できる体制づくり」の取組を推進していく。

高齢者の就労・社会参加支援事業について

問 活躍したいシニア層が相談できる窓口は設置されているか問う。

答 長寿課や地域包括支援センターにお気軽に相談いただきたい。

観光客の交通手段について

問 鶴戸神宮で移動手段がなく困っているという観光客の声を聞いた。日南市内での観光を活性化するために周遊バスを運行できないか問う。

答 周遊バスは、観光客にとって便利な移動手段であるが、多額な費

用が必要となるため考えていない。

コミュニティバスについて

問 バス停が遠いから利用しないという高齢者のために、手上げ方式で乗車する方法を含めて、バス停の数を増やす等の工夫ができないか問う。

答 コミュニティバスの運行区間の中に、バス停以外でも自由に乗り降りができるフリー乗降区間を設定している。手を挙げてバスに知らせることで乗車でき、運転手に伝えることで降車できる。今後も必要に応じてバス停の追加を検討し、利便性に取り組んでいく。

冷 町 公 民 館	8:21	10:37	13:18	15:59	18:15
山 田 公 民 館	8:23	10:39	13:20	16:01	18:17
上 野 公 民 館	8:25	10:41	13:22	16:03	18:19
下 野 公 民 館	8:28	10:44	13:25	16:06	18:22
下 野 公 民 館	8:29	10:45	13:26	16:07	18:23
お び 中 央 公 民 館	8:32	10:48	13:29	16:10	18:26
ス ー パー と む ゐ	8:35	10:51	13:32	16:13	18:29
産 産 産 産 産 産	8:40	10:56	13:37	16:18	
ホ ー ム ワ イ ド 日 前 田	8:41	10:57	13:38	16:19	
セ ブ ィ ン プ レ ン	8:43	10:59	13:40	16:21	
戸 倉 医 生 館	8:44	11:00	13:41	16:22	
コ ー プ め や だ き 日 前 田	8:45	11:01	13:42	16:23	
日 前 田	8:47	11:03	13:44	16:25	
日 前 田	8:49	11:05	13:46	16:27	

吉野方・板敷方面コミュニティバス路線図

コミュニティバス乗り降り自由の
フリー乗降区間

総合政策分野問題について



無会派
坂元 啓一

栄松の市営A団地の跡地利用な
どについて

問 既存の住宅を撤去して、更地にするのか。

答 現在の入居者の住替えの終了時期が、令和9年度末であるので、住宅の解体並びに更地については、令和10年度以降の予定としている。

問 跡地をどのように活用するのか。

答 跡地の利用については、現段階では決まっていないが、有効な利活用に向けて、様々な方面の方からの声を聞きながら、検討をしていく。

問 私個人的には、あの広い土地を利用して、例えば、陸上養殖場を作り、そこで、ウナギや車エビなどの養殖をし、先程質問した、南郷IC付近に、加工のための工業団地を作り、そこでできた製品を高速道を使って、全国に出荷するという構想を持っているのだが、高速ができるまでには時間はまだまだ十分にある。市長の考えを伺う。

答 先日は、南郷漁協所属の「竜喜丸」が近海カツオ一本釣り漁業の



南郷漁協所属のカツオ船

漁獲高で、県内では初めて、日本一を獲得し、本市をはじめ本県水産業への大きな励みになった。県内有数の港を抱える本市において、水産業の振興は重要である。南郷の地域の特性を生かしながら、活性化につながるよう、どのような利活用が有効となるのか、様々な意見を聞き、検討していく。

市が行う事業には 公平性と透明性を



自由民主党
日南市議団
鈴木かずえ

物価高騰対策について

問 市民生活を支える対策を伺う。
答 新たな支援策について、早急に対応できるように準備を進めている。

プロポーザル制度について

問 自治体の事業は財源が税金であるため公平性と透明性が必要である。各課の要綱や結果の公表にばらつきがあり審査内容は非公表だが、統一した基準があるか伺う。
答 統一した運用基準作成はない。

問 選定委員を選ぶ基準を伺う。

答 基準はなく各課で決めている。

問 基準が必要であり、結果の公表もどのような審査が行われたか不透明であるが、現行の方法で公平性と透明性はあると考えるか伺う。
答 内容により公表範囲を決定している。公平性は問題ないと考えているが、透明性については公表の方法が統一されていない現状なので、公表状況を調査、研究していく。

子育て支援について

問 子どものショートステイを事業化していただきたい。

答 宮崎市内の施設で令和6年度からの事業化に向け進める。

海のバリアフリーについて

問 障がいのある方も楽しめるような、浜辺のバリアフリーを進めていただきたい。

答 海水浴場関係者や団体の協力が必須になると思うので、関係団体の意見を聞き、観光振興計画の改定に向け検討していく。

問 環境を整え、様々な経験や感動を共有することが心のバリアフリーに繋がる。バリアフリーのまちづくりに力を入れていただきたい。

答 障がいの有無に関わらず楽しく遊び、理解し合えるようソフト面・ハード面施策の充実を図る。



ビーチマットとヒッポキャンプ
(水陸両用車椅子)

危険な鳥獣出現にも 対応できる日南市が



自由民主党
日南市議団
谷口 慎二

危機管理について

問 危険な鳥獣の住宅地への出現についての対応を伺う。

答 市民から通報があった場合は、危機管理室において情報をとりまとめ、対策会議にて各課の任務を確認することになっている。

市道について

問 国道220号から農業共済組合に通じる市道（城之内線）の拡張はできないか伺う。

答 市道の近隣には、農業共済組合工場や福祉施設等があり、早朝時は通勤車両が多く、幅員が狭く、離合が困難であるため、拡張の必要性があると考えられるので、今後検討していく。

問 市道において雑木などにより通行に支障がある場合の、伐採等の対応について伺う。

答 道路敷地内の雑木等は建設課で伐採を行い、道路敷地外からの雑木等は、土地所有者に適正な管理をお願いしている。なお、道路敷地外から道路敷地へはみ出した雑木等を道路管理者以外の方が伐採した場合には、違法行為になる恐れがある。



狭小で改良が待たれる道路

れがあるので、その際は建設課へ連絡をお願いしている。

財政について

問 相続にかかる法律が改正されるが、どのようなものかを伺う。
答 令和6年4月1日より相続登記が義務化されることになる。具体的には、不動産を取得した相続人については、その事実を知った日から3年以内に相続登記をしなければならず、正当な理由がない場合は、10万円以下の過料の適用対象になる可能性があるというものである。

高齢者が 生きがいを持って暮らす 日南市へ



自由民主党
日南市議員
安竹 博

高齢者の生きがいづくりについて

問 高齢者の生きがいづくりも重要な施策だと考えている。本市の高齢化率について伺う。

答 令和5年12月1日付で41・20％となっている。男女別では男性が37・26％、女性が44・75％である。

問 男性の場合は、高齢者クラブやサロン等の出席も少なく、孤立感が深まり引きこもりにも繋がっていくことを心配している。男性の居場所づくりについて伺う。

答 男女ともに参加が可能なところは女性が多くなる傾向がある。男性のための料理教室があるが、さらに男性の居場所づくりについて研究していきたい。

高齢者の就労について

問 70歳以上の就労率を伺う。

答 令和2年の国勢調査では、1万5172人のうち就労者は1131人で、7・4％である。

問 シルバー人材センターの会員数や仕事の種類を伺う。

答 274名が在籍し、平均年齢は75・6歳。主な就業の種類は、草刈りなどの環境整備のほか、事務

作業などのデスクワーク。

問 多種多様な業務を用意できないか伺う。

答 様々な業務を受注しており、会員の適性や希望に合った業務とのマッチングを行っているとのこと。

高齢者の見守りについて

問 見守り活動は何があるか。

答 愛の訪問連絡員事業や緊急通報システム事業、食の自立支援事業。さらに高齢者について相談・連絡があった場合には、地域包括支援センターや市の職員が訪問を行う。今後関係機関と連携しながら、高齢者の見守り支援を行っていく。



高齢者クラブ連合会の運動会

住み続けられる 健やかで心がよつまちを



立憲民主の会
北山みゆき

教育と福祉のまちづくりについて

問 本市の福祉の課題について伺う。

答 建築物や道路などのハード面の整備を進めることに加え、ハード面を補完するような人的な支援や情報提供等のソフト面の充実を図る必要がある。

問 本市の障がい者雇用率は、国の基準を達成しているが、市職員の障がい者雇用の環境整備推進について伺う。

答 今後、段階的に雇用率が引き上げられることから、雇用後の面談、障がいの特性や能力に応じた配置などを実施し、すべての職員が働きやすい職場環境の構築に努めていきたい。

問 いじめ・不登校を解決するために教職員が子どもにしっかり寄り添えるような環境づくりについて伺う。

答 校務支援システムの活用、働き方改革の取組を話し合うプロジェクトチームの協議、教職員をサポートする人的配置などにより多忙化解消に努めており、時間外勤務が減少している。

問 いじめ・不登校の解決のための関係機関と民間団体との連携について伺う。

答 関係機関、フリースクールなど民間団体等とも適宜情報共有を行うなどし、支援の在り方を協議している。

交通空白地帯の取組について

問 「地域公共交通網形成計画」の見直し時期にきているが、今後の取組を伺う。

答 法改正により「地域公共交通計画」の策定が求められており、高齢者の方々の声や状況把握に努め、策定の準備を進めている。

リニューアルした日南市ホームページ



高齢者や障がい者に配慮した
閲覧支援機能を設置

審議結果一覧

※令和5年第6回定例会の審議結果を掲載しております。

番 号	議 案 名	審 議 結 果	
		委 員 会	本 会 議
報告第23号	専決処分の承認を求めることについて	—	原案承認
議案第85号	令和5年度日南市一般会計補正予算（第8号）	原案可決	原案可決
議案第86号	令和5年度日南市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	原案可決
議案第87号	令和5年度日南市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決	原案可決
議案第88号	令和5年度日南市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	原案可決
議案第89号	令和5年度日南市病院事業会計補正予算（第2号）	原案可決	原案可決
議案第90号	令和5年度日南市公共下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	原案可決
議案第91号	令和5年度日南市特定環境保全公共下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	原案可決
議案第92号	令和5年度日南市公設合併処理浄化槽事業会計補正予算（第1号）	原案可決	原案可決
議案第93号	令和5年度日南市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	原案可決
議案第94号	日南市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び日南市特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第95号	日南市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第96号	令和5年度日南市一般会計補正予算（第9号）	原案可決	原案可決
議案第97号	令和5年度日南市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	原案可決
議案第98号	令和5年度日南市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決	原案可決
議案第99号	令和5年度日南市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決	原案可決
議案第100号	令和5年度日南市病院事業会計補正予算（第3号）	原案可決	原案可決
議案第101号	令和5年度日南市公共下水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決	原案可決
議案第102号	令和5年度日南市特定環境保全公共下水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決	原案可決

番 号	議 案 名	審 議	結 果
		委 員 会	本 会 議
議案第103号	令和5年度日南市漁業集落排水事業会計補正予算（第1号）	原案可決	原案可決
議案第104号	令和5年度日南市公設合併処理浄化槽事業会計補正予算（第2号）	原案可決	原案可決
議案第105号	令和5年度日南市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決	原案可決
議案第106号	日南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第107号	日南市火災予防条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第108号	日南市有住宅条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第109号	日南市立舩肥城由緒施設条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第110号	日南市立舩肥城由緒施設及び日南市小村寿太郎記念館の指定管理者の指定について	原案可決	原案可決
議案第111号	市道路線の廃止及び認定について	原案可決	原案可決
議案第112号	市道路線の認定について	原案可決	原案可決
議案第113号	公有水面埋立てに関する意見について	原案可決	原案可決
議案第114号	財産の減額譲渡について	原案可決	原案可決
議案第115号	日南市公設合併処理浄化槽条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第116号	令和5年度日南市一般会計補正予算（第10号）	原案可決	原案可決
議案第117号	日南市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議員提出 議案第3号	HPVワクチン接種の推進を求める意見書	—	原案可決

インターネットでも議会がご覧いただけます！



本会議のようすは生中継しています。また、過去の映像はインターネットで録画配信しています。下記のURL、右記のQRコード、日南市議会ホームページからアクセスしてください。

<https://www.nichinan-city.stream.jfit.co.jp/>

議 会 日 誌

(11月から1月 抜粋)

【11月】

- 7日 総務市民委員会行政視察（9日まで）
10日 宮崎県市長会研修
13日 総合交通・産業活性化対策特別委員会要望活動（15日まで）
16日 宮崎県議長会研修
20日 議会運営委員会、全員協議会
27日 本会議（第6回定例会開会）、予算審査特別委員会全体会議、委員会審査、全員協議会、法令・条例の読み方研修、広報広聴委員会
28日 本会議（質疑・採決）、予算審査特別委員会全体会議

【12月】

- 6日 本会議(一般質問8日まで)
7日 議会運営委員会
8日 総合交通・産業活性化対策特別委員会
11日 委員会審査
12日 議会運営委員会、議会改革推進特別委員会
15日 予算審査特別委員会全体会議、委員会審査、本会議(採決・閉会)、広報広聴委員会

【1月】

- 9日 広報広聴委員会

トピックス 学びの秋

9月議会閉会后、各委員会視察や多様な研修
会で研鑽を深めることができました。一部紹介
いたします。

◆「2040未来ビジョン出前セミナーin宮崎」

(11月16日開催)

講師：小島卓弥氏

(NTTデータ・経営研究所)

演題：「公共施設マネジメントと議会の役割」

概要：少子化の状況の中で、老朽化や利用率が低い公共施設のマネジメント事例を紹介されながら、その重要性を学びました。本市においても老朽化している施設はあるので、将来を見据えて、今後どのようなあり方がよいかをしっかりと検討しなければならないと感じました。



行政視察 日南市来訪

- | | | | |
|---------|-----------|-------|-----------|
| 11月 6 日 | 埼玉県本庄市議会 | 1月17日 | 千葉県木更津市議会 |
| 7 日 | 福島県西会津町議会 | 19日 | 愛知県みよし市議会 |
| 8 日 | 福島県郡山市議会 | | |

**令和6年3月定例会
開催予定**

ぜひ議会の傍聴においでください！

本会議の傍聴をご希望の方は、議会開催日に、庁舎本館3階の傍聴者受付までお越しください。

日 程	会 議
2月28日(水)	本会議（開会）、委員会審査
2月29日(木)	委員会審査
3月1日(金)	本会議（現年度採決、新年度提案）
3月4日(月)	本会議（質疑）
3月12日(火)～14日(木)	本会議（一般質問）
3月15日(金)・18日(月)・19日(火)	委員会審査
3月22日(金)	本会議（閉会）

【広報広聴委員会】

委員長
副委員長
委員

井黒小柿北鈴
福部玉原山村
秀俊弘聡みか
子泰明子ゆずき

今年も、議会だよりをご愛読いただきました。きますようお願い申し上げます。

昨年は、3年ほど続いた新型コロナウイルス感染症の位置づけが、2類相当から5類へと移行され、日常生活が少しずつ戻っていききました。

そんな中、清武南インターから日南東郷インターまでの高速道路が繋がったことで観光客が増え、ようやく日南市は活気を取り戻しつつあるような感じがして、コロナ自粛で受けた経済へのダメージは想像以上に大きく、異常なほどの物価高も相まって、皆さまの生活が向上しているように思えます。

私たち議員の役目は、市民の皆さまに希望を持って生活していただくために、市に、無駄のない意義のある施策に取り組んでいただくよう働きかけていくことだと思っております。

そのためにも議員一同、この新しい年が明るい年となりますよう、精一杯努力してまいります。

（記）柿原聡子

明けまして
おめでとうございます。



編
集
後
記